



泉南中だより

令和元年度 9月
杉並区立泉南中学校
校長 藤井 和重

「防災を考える9月を迎えて」 ～助けられる人から助ける人へ～

校長 藤井 和重

8月は天気予報で台風の進路を追いながら、日本各地の災害を心配する日々が続きました。私が住んでいる地域には自衛隊の基地があります。普段、夜間に飛行機が飛ぶことはないのですが、ここ数週間、毎日のように飛び続けています。

こうした時は全国のどこかで大きな災害が起こっていることが多く、昼夜を問わず人や物資が運ばれていることがほとんどです。

私が昨年度赴任していた八丈島は、台風の通り道となることが多い地域です。そのため、年間を通して避難所が開設されます。また、島に火山もあるので「防災訓練」は様々な状況を想定して複数回実施されます。昨年度は、生徒が学校から近くの大通りまで歩いて避難し、そこから町が用意したバスに乗って逃げる訓練も行いました。

テレビのニュースなどで九州地方を中心とした水害や土砂崩れ、また千葉県の手風被害が連日報道されています。こうした災害の映像を見るたびに心を痛めると同時に、学校では大切な子供たちの命を守るための備えを確実にしなければと決意を新たにしています。

阪神・淡路大震災について、次のような統計があります。家屋の倒壊で多くの方が瓦礫の下に生き埋めになりましたが、そこでどのようにして救助されたかについてです。

・自力で脱出した	34.9%
・家族によって救出された	31.0%
・隣人・友人によって救出された	28.0%
・消防隊に救出された	1.7%

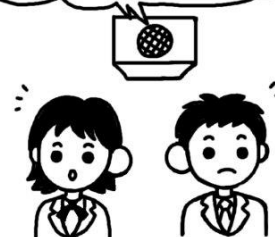
大きな災害時には、消防隊など公助に頼ることには限界があるということが統計からも明らかです。大きな災害が起きたときには、自助・共助の力を発揮できるよう日常の訓練をしっかりと行い、備えたいと考えます。

8月22日に行った泉南中学校震災救援所運営連絡会では、静岡県で考案され各地で取り組まれている「避難所運営ゲーム」を運営委員の方々と本校教職員との合同で実施しました。学校へ次々と避難してくる地域住民の様々な事情や要望に配慮しながら避難所を開設する困難さを体験しましたが、無事に開設した後の運営についても事後協議として話し合うことができました。

本校で実施する「防災訓練」や「安全教室」では、生徒たちに常に自分の命を自分で守ることを学ばせるとともに、友達や地域に対し、「助けられる人から助ける人に」を伝えています。

今学期も本校の生徒たちが安心して安全な学校生活を送ることができるよう教職員一同、一生懸命尽力していきます。何かお気付きのことやご心配なことがありましたら遠慮なく学校までご相談ください。

防災訓練





9月13日(金)の5.6時間目に、2年生の職場体験の報告会がポスターセッション形式で行われました。保護者の方もいらして下さり、皆さんの発表後に質問する等、楽しい雰囲気になりました。

今回の職場体験では事業所の開拓・交渉に、泉南会の横山えみさん、松崎恵子さんにご協力いただきました。当日は横山さんもおいでくださり、発表の様子をご覧いただきました。

[今後の予定]

9月28日(土)道徳授業地区公開講座 泉南中学校70周年記念道徳 ～我が母校 泉南中～

1 時間目 各教室

2 時間目 多目的室にて70周年を迎える泉南中の歩みを、卒業生の方々を講師としてお迎えしてお話を伺います。

3 時間目 各教室 振り返りの感想

同 時 刻 保護者の方等と意見交換会を実施致します。是非ご参加ください。

11:10～ 引き取り訓練 体育館に生徒が避難した後、引き渡し訓練を実施します。

※体育館には昇降口で履き替えて校舎内にお入り頂き、そのまま1階の廊下を通りお越してください。

※体育館にお入りになったら、各クラスの後ろへご移動頂き、入り口付近にたまらないよう、ご協力ください。

10月17日(木) 学芸発表会 (舞台の部)

会場：セシオン杉並

10月23日(水) 文化庁公演

会場：本校体育館

10月25日(金) 70周年行事

会場：本校体育館

10月26日(土) 学芸発表会 (展示の部)

会場：本校校舎内

※今年度も昨年度同様、展示の部当日に3階学習室において、合唱コンクールのビデオ上映を実施予定です。